

2009年3月13日

No.88

# 又市征治 国政だより

又市征治事務所

発行責任者 東 篤

富山市下新町 8-16

TEL 076-441-0800

HP: www.s-mataichi.com

## 郵政(株)幹部は三井住友銀行の「ヒモ付き」 国債管理入札は利益相反 銀行からの社宅供与も違反

又市副党首は10日の予算委員会で与謝野財務・経済財政相に経済政策の基本を、また鳩山総務相・西川郵政(株)社長に三井住友銀行からの利益供与・ヒモ付き人事をただした。

又市副党首が2月10日総務委で暴露した「かんぽの宿」の一括叩き売りはその後、竹中＝西川＝宮内トライアングル【注】による郵政民営化の「2兆円利権」に拡がっており、3月10日の予算委はその第2弾となった。

又市副党首は、「西川郵政社長が同銀行から連れてきたY専務（郵政不動産売却を指揮）は、今も新宿区にある三井住友の社宅に住む。みなし公務員の収賄を禁じた郵政会社法違反でないか。また同銀行は郵政保有の国債130兆円の管理業務を落札している。事実上同銀行の出向者なら、利益相反行為だ。」と追及した。

ところが西川社長は「Yは有能で将来銀行に戻る人なので銀行が社宅を提供。銀行の株も各人が保有している。」と開き直った。又市副党首が鳩山総務相に監督者としての調査を求めたところ、大臣も「Y氏は郵政の中核に居る。社宅や両社の契約は《李下に冠》をやってしまったと国民は疑う。」と認めた。

又市副党首はさらに「疑惑は深まるばかりだ。郵便局は閉鎖され、金融サービスも低下、人減らしと非正規職員冷遇で郵政職場は荒れている。」と紹介し、「立て直すため政府がユニバーサルサービス確保の財源として、勝手な資産売却を防ぐ法整備を」と求め、鳩山大臣から「10年後にゆうちょ銀行・かんぽ生命は国の糸の切れた凧になってよいのか、聖域なく見直す」との答弁を引き出した。

### 竹中＝西川＝宮内トライアングル

竹中氏は郵政民営化当時の担当相で、三井住友銀行頭取の西川氏を日本郵政社長に任命。宮内オリックス会長は小泉規制改革の議長等を歴任し民営化を自社の利権に。今回も109億円の超安値でのかんぽ資産取得を図る（未遂）。

## 「消費税増税」論者の与謝野大臣が社民主義？ 又市「企業規制、雇用・福祉重視こそ」

又市副党首は、G7会見での醜態が原因で失脚した中川昭一財務金融担当相の後任の与謝野大臣が「自民党は社会民主主義」と発言した問題で「何をさすのか」と問い、大臣は「税を通じて所得再分配、社会保障を通じて所得再分配」と答弁。又市副党首は「この10年間、政権がやってきたのは市場万能主義で格差拡大だ。今後は内需拡大、企業の社会的責任・規制、勤労者の権利尊重、労働分配率向上、社会保障・福祉拡充、公的雇用創出こそ社会民主主義だ」と要求したが、大臣は「貿易が赤字になった。国際競争力を。」と旧態依然の答弁。

又市副党首が「3年後の消費税増税など成り立たぬ。輸出や生産より勤労者の収入・家計消費の回復を重視すべき」と反論したところ、大臣は「消費税を上げないと財政も福祉も維持できぬ」とボロを出した。